

2016センターテスト（B・本試験）解説

△は特に易しい、▼はちょっと難しいと思う小問。あくまで個人的感想です。

第1問 テーマ史は例年通りだが、恒例の会話ではなく日記だった。これは、テーマが日記だったことに合わせたと考えられるが、配点が1つ3点になった方が驚いた。

問1 ア：伊吉博徳は知らなくても、7世紀後半なのだから唐だとわかるだろう。

問2 X：奈良初期に書かれた書紀に聖武天皇の時代は書けない。 Y：『古事記伝』は本居宣長。

問3 ①五山は律宗ではなく臨済宗 ③寛政の改革 ④GHQ批判は禁止された(プレスコード)

問4 ウ：「女もすなる」だから… エ：愚管抄は慈円による史論

▼問5 ①湿田から乾田へ、が正しい ②大唐米の輸入は中世 ④暴落→高騰

▼問6 X：女子は男子より低かったが明治末にほぼ同レベルになった、というグラフを思い出そう。

第2問 漆と香をネタにした古代の総合問題。古代史の配点は16点に減った。

「japanは漆」は授業で話したよね？では「china」は何でしょう？調べてみてね。

問1 イ：東大寺法華堂不空羂索観音像は3mを超える巨像だけど乾「漆」像。

問2 X：注を読めば大丈夫 Y：多賀城が東北（仙台付近です）だと分かればいいはず。

問3 ①桓武→嵯峨 ③醍醐天皇は摂政も関白も置かなかった。実は村上天皇も関白忠平が死ぬまでは関白がいたんだけどね。 ④頼長→信頼。左大臣藤原頼長は保元の乱で敗北。

問4 無名史料＝読まなければ答えられない史料問題を古代で出された。実は中世・近世でも出ているので、増えたことになる。まあ、古代の方は現代語訳だけど。注を読めば難しくない。

a：新羅がインド原産の薫陸を新羅が日本に売るから、中継貿易。

b：代価は綿500斤、糸30斤と史料にある。

c・d：天平勝宝(752)＝奈良時代です。朝鮮の三国分立は7世紀で終わっている。

△問5 玄昉も入唐経験はあるが奈良時代。『日本往生極楽記』は慶滋保胤。

問6 I：刀伊の入寇は摂関政治全盛期（11世紀） II：水城は中大兄皇子（7世紀）

III：道真左遷は醍醐朝（10世紀）

第3問 第3問が「中世」ではなく「中世から近世初期」で織豊期が含まれている。これは一昨年の追試験・去年の本試験と同じ形式。どうやら続きそうだ。配点は16点に減った。

問1 ア：「足軽」は下級兵で、耕作をする隷属民なら「下人」の方がいい。

△問2 甲：館の周囲の堀や、門の真上に矢倉がある 乙：真ん中に爆発する「てつほう」

問3 ①北条義時→北条(金沢)実時 ②本地垂迹→反本地垂迹 ③日蓮→法然など

問4 去年まで古代ばかりだった「教科書にある超重要史料問題」(史料1)が中世にきた。読まないといけない初見史料問題(史料2)も来た。b：「国内に城郭を構えさせまじ」とある。

d：「諸役は一切これあるべからざる事」とある。

問5 オランダ(I)・スペイン(II)・ポルトガル(III)が日本と関係を開始した順番を答えればよい、と気づけば早い…はず。スペインが来たのは実は信長死後、って授業で言ったよね。

問6 伊勢国の大湊（おおみなと）は、名前の通り港町。

第4問 近世の総合問題。「初見史料の読み取り」は近世でも出された。地図がここで出たのは驚いた。日本史B本試験では前例がないはず。配点は16点に減った。

△問1 ①京都→江戸 ②目付→大目付 ③老中に限らず外様大名は役職につけない。

▼問2 X：紅花は出羽(山形) Y：西陣は京都 なおbは阿波(藍)、cは桐生(絹織物)かな。
さほど難しい位置ではない。名産品について、ちゃんと地図を見たかどうか。

△問3 X：強化→緩和

問4 ア：『慎機論』は渡辺崋山 イ：東海道中膝栗毛は十返舎一九

▼問5 a・b「富にも禄にも官位にも不足なし」「人のためになることをしおきたく」とある。

問6 ①シドッチを尋問したのは新井白石だから18世紀前半のこと。

第5問 明治の政治史+文化。わりと素直な問題。

問1 ア：肥前ならともかく越前を選んじゃダメ。 イ：いわゆる三新法。なお地方自治法は戦後。

問2 ①五箇条の誓文に四民平等はない ②五榜の掲示ではキリスト教はひきつづき禁止
④徴兵令は戊辰戦争が終わったあとに実施

問3 X：モッセもね Y：岡倉天心とね

▼問4 伊藤博文は、初代内閣総理大臣になった(I)が、憲法制定に専念するためにその座を黒田清隆にゆずって自らは初代枢密院議長(II)となり、憲法公布にこぎつけた(III)。難しい。

第6問 今年は人物シリーズはなかった(近世の只野真葛がそれっぽいけど)かわりに、オリンピックというテーマ史っぽものが来た。戦後史単独の設問はまた2問だった。

問1 ①ロシア革命が起こっているから、ロシア常任理事国はあり得ない。アメリカも国連未加盟。

②加藤友三郎はワシントン会議の全権代表だが首相ではない。首相は高橋是清。

③四カ国→九カ国

▼問2 初見の写真問題。近代では以前はよく見られた。今年も大正昭和文化が出題されている。

甲：ポスターに「川端康成」の字が読める。川端はプロレタリア文学ではなく新感覚派。

乙：「築地小劇場」「土方与志」「小山内薫」の文字が見えるから、新劇と分かってほしい。

▼問3 金解禁(浜口内閣/Ⅲ)のあとに犬養暗殺(五・一五事件/I)なのは簡単だが、それと塘沽停戦協定との前後関係を求めるのは厳しい。塘沽停戦協定(Ⅱ)は熱河作戦の停戦であり、熱河作戦が満州事変の余波(満州国承認後)であることを知っているか、年代を覚えている必要がある。

問4 ②防穀令は日清戦争前=独立当時の朝鮮が出したもの。防穀令よく出るなあ。

▼問5 Y：美空ひばりは戦後文化。これをXY正誤に入れるのは酷だと思ふ。

問6 a：日中戦争は偶発的に起こった衝突から拡大したもの b：第一次近衛声明

c：国民精神総動員運動のこと d：アメリカが石油禁輸に踏み切ったのは太平洋戦争直前

問7 農地改革は地主の土地を減らして小作農を自作農にすることだから

問8 まさかの現代史地図問題。追試やAを含めても前例はない。

X：四日市(三重) Y：東京都 b(富山)はイタイイタイ病だが、なぜd(岩手)が語群に？

※難易度だが、大手予備校ではほぼ「例年並み」としている。私は、△4▼8と考え、去年が△2▼7で平均6.4点なので、今年は6.3点と予想します。